

廃止されたバス路線・農協施設を活用

市議会総務常任委が愛媛・高知の3市町を視察

鶴岡市議会総務常任委員会が、5月15～17日に行われました。

バス廃止路線にデマンド乗合タクシー運行―西予市

15日には愛媛県西予市で取り組まれている「西予市地域公共交通総合連携計画」に基づき、いつまでも暮らしてゆける市を支える交通システム「おでかけせいのよ」について、聞き取りを行いました。

西予市は平成16年度に5町が合併。地域内に公共交通の空白地域が存在すること、市が運営するバス路線と民間バス事業者のバス路線の混在や料金体系の違いなどの不公平感などが生じていました。

高校生などの通学バス機能や、高齢者の移動についても問題を抱えていることから、平成22年に公共交通活性化協議会を設置され、計画が策定・具体化されたのが「おでかけせいのよ」。バス廃止路線でのデマンド乗合タクシー運行（運賃10kmまで100円）、生活交通バス（市が運行・車両5台・運賃10kmまで



旧農協施設に開設された(株)大宮産業

100円）29路線の整備、一部ではスクールバスを利用した生活交通バスも運行、市内にある4つ温泉施設への巡回バス（無料）5路線の運行などを行っています。

合併による広域化は、鶴岡市と類似するものがあり、過疎化、人口減少が進む中で公共交通の確保は重要施策として「市民の目線」で課題解決に向かっていく取り組みは参考となりました。

廃止された農協出張所に地域拠点施設―四万十市

16日は高知県四万十市の西土佐・大宮地区での集落活動センターの取り組みを視察しました。

同市も平成17年に旧中村市と旧西土佐村が合併。同時期に旧西土佐村の大宮地区では農

協出張所が廃止され、地区住民が給油所と店舗を自分たちで存続させようと平成18年に108人の住民が株主となり、出資金700万円です。株式会社大宮産業を発足させました。

旧農協出張所施設の譲渡を受け、地域の拠点施設として運営を行っています。

その後、平成23年から集落活動センターの協議を始め、医療や福祉・生活支援・集落の維持など課題を出し合い、支え合う取り組みの拠点としても同施設を活用し、「みやの里」が平成25年に開所されました。

特徴的なことは、集落活動センターの取り組みを高知県全域に130カ所程度を目標に、県の担当職員が「地域支援企画員」として7つの地域に配置され、直接地域に足を運んで、それぞれの実情に

寄り添いながら支援していること。これは尾崎高知県知事が掲げる「県土の9割以上を占める中山間地域の再生なくして、県政浮上なし」とする姿勢にあると県職員も語っ



ていることに、共感しました。現在鶴岡市でも旧朝日村・大網地区で「小さな拠点づくり」が行われていますが、同地区でも農協支所が廃止され、市町村合併、小学校の統廃合と、西土佐村の状況を重ね合わせるとその弊害・課題が全国で共通することも認識しました。

移住者による移住支援NPO、子育て世代が移住―土佐町

17日は高知県土佐町で、「NPO法人による嶺北地域の移住支援」の取り組みについて視察しました。

四国の中央部に位置する嶺北地域と言われる4町村（土佐町・本山町・大豊町・大川村）へのUIターン者が中心になり、平成19年に移住者による移住支援NPO「れいほく田舎暮らしネットワーク」を立ち上げ、行政と連携しながら移住相談・情報発信・まちづ

くりに参加し、地域内の空き家情報の集約や、移住者と地元住民とのマッチング、チャレンジショップ事業（仕事起こし）などをを行っています。嶺北地域内の人口は約1万3千人で、平成25～28年の県外からの移住者は164組240人、比率でも約2%高く「子育て世代の移住者が多い地域」として認識されています。NPO事務局長の川村幸司氏は「幸せな移住」に必要な3大要素として「結（ゆい）・職（しよく）・住（じゆう）」を挙げ、特に大切なのは地元住民と移住者や、移住者同士が様々なつながり（結）によって幸せを実感し、安心して住み続けられることだとしています。

計画の抜本的見直し・変更求める

大荒地内ごみ「市民の会」が市に要望書提出

「大荒・ごみ最終処分場を考える市民の会」と「上郷・大荒地

の自然と住民環境を保全する会」は5月29日、「市長回答への市民の会の見解」と「大

荒地内市一般廃棄物最終処分場施設整備（基本）計画の抜本的な見直しと変更を求める要請書」を市に提出しました。坂本昌栄市議が同席し、市当局から白幡市民部長と五十嵐廃棄物対策課長と門脇

（1面のつづき）
この度の行政視察は、過疎、人口減少など全国で同時に進展する課題の中で、地域の豊かさ、暮らし方を主体的に地域住民が見直すことに気付き、実践している先進事例であり、政府が掲げる「地方創生」によって箱根

「大荒・ごみ最終処分場を考える市民の会」と「上郷・大荒地の自然と住民環境を保全する会」は5月29日、「市長回答への市民の会の見解」と「大荒地内市一般廃棄物最終処分場施設整備（基本）計画の抜本的な見直しと変更を求める要請書」を市に提出しました。坂本昌栄市議が同席し、市当局から白幡市民部長と五十嵐廃棄物対策課長と門脇

市長からの回答書では、最終候補地の選定経過等について十分な説明がされていないこと、合意形成が十分図られていない点への謝意が述べられました。ダイオキシン対策や、埋立地に二重遮水シートを施行、漏水検知システムを設置し24時間体制で監視、浸出水の排出は河川放流を行わず、下水道接続する方法に変更するとしています。また、里山の保全、隣接する農林道・水路の整備、

反対し、白紙撤回を求めることは引き続き堅持していく。
③回答書を慎重に検討し、市の建設計画について抜本的な見直しと変更を当市民の会として市に求めていく。
④当会が一般廃棄物処分場を受け入れるかは、市の回答内容を十

市長からの回答書では、最終候補地の選定経過等について十分な説明がされていないこと、合意形成が十分図られていない点への謝意が述べられました。ダイオキシン対策や、埋立地に二重遮水シートを施行、漏水検知システムを設置し24時間体制で監視、浸出水の排出は河川放流を行わず、下水道接続する方法に変更するとしています。また、里山の保全、隣接する農林道・水路の整備、

これに対し会の見解として、共同代表の佐藤安太郎氏は、
①候補地の選定経過や地元の合意プロセスなど市の勧め方について反省すべき点があったことを地元住民や市民に「反省とお詫び」を表明して頂きたい。
②計画についてはこれまで通り、大荒地内への押しつけには強く

補地選定とセットで話し合いを進めてもらいたい」と述べました。同席した参加者からは「跡地利用を含め今後の里山の保全に向けたビジョンを大切にしながら進めてほしい」等の訴えがありました。

市長からの回答書では、最終候補地の選定経過等について十分な説明がされていないこと、合意形成が十分図られていない点への謝意が述べられました。ダイオキシン対策や、埋立地に二重遮水シートを施行、漏水検知システムを設置し24時間体制で監視、浸出水の排出は河川放流を行わず、下水道接続の方法に変更するとしています。また、里山の保全、隣接する農林道・水路の整備、

坂本市議は、「今までの経緯を踏まえ、今後も地元合意なしに進めないことを約束してほしい」と訴え、白幡部長から「市長も前回、地元の合意なしには進めない」と話している」との答弁があり、今後の協議・進め方についても確認されました。

補地選定とセットで話し合いを進めてもらいたい」と述べました。同席した参加者からは「跡地利用を含め今後の里山の保全に向けたビジョンを大切にしながら進めてほしい」等の訴えがありました。



要望書を朗読する佐藤共同代表(右端)

市長からの回答書では、最終候補地の選定経過等について十分な説明がされていないこと、合意形成が十分図られていない点への謝意が述べられました。ダイオキシン対策や、埋立地に二重遮水シートを施行、漏水検知システムを設置し24時間体制で監視、浸出水の排出は河川放流を行わず、下水道接続の方法に変更するとしています。また、里山の保全、隣接する農林道・水路の整備、

補地選定とセットで話し合いを進めてもらいたい」と述べました。同席した参加者からは「跡地利用を含め今後の里山の保全に向けたビジョンを大切にしながら進めてほしい」等の訴えがありました。

建築課入札結果（ ）内は予定価格

5月24日入札分

- ・市本庁舎車庫棟増築工事実施設計業務委託 保留
- ・市駅前再開発ビル駐車場（パークビル）改修（Ⅲ期）工事（末広町15番12）（入札15業者） 鶴岡建設(株) 136,500,000円（137,000,000円） 工期～31/2/28（落札率99.64%）
- ・市立保育園移転新築機械設備工事（陽光町9番31ほか）（入札4業者） 山空・日栄特定建設工事共同企業体 101,000,000円（134,720,000円） 工期～31/8/30（落札率74.97%）

温海庁舎総務企画課入札結果（ ）内は予定価格

5月24日入札分

- ・温海山崩れ発生予知施設撤去工事（温海戊577番地1ほか）（入札16業者うち8業者辞退、無効1業者、不参1業者） (株)ハムシステム庄内 3,800,000円（4,370,000円） 工期～8/31（落札率86.96%）

土木課入札結果（ ）内は予定価格

5月24日入札分

- ・岡山木村堰端線道路改良工事（岡山地内）（入札9業者） (株)菅興業 5,250,000円（5,464,000円） 工期～8/31（落札率96.08%）
- ・市道下田沢松沢線松沢シェッド補修工事（繰越明許）（松沢地内）（入札6業者） 上野土木建設(株) 23,500,000円（24,304,000円） 工期～11/2（落札率96.69%）

学校給食センター入札結果（ ）内は予定価格

5月24日入札分

- ・市学校給食センターコンテナ洗浄機設置工事（白山字西野148番地の1）（入札5業者うち3業者辞退） 森建設工業(株) 33,600,000円（37,230,000円） 工期～9/10（落札率90.25%）

教育委員会管理課入札結果（ ）内は予定価格

5月24日入札分

- ・市立鶴岡第四中学校暖房設備改修工事（電気設備）平成29年度繰越明許（入札12業者） (株)渡会電気土木 13,300,000円（13,740,000円） 工期～10/26（落札率96.80%）
- ・市立鶴岡第四中学校暖房設備改修工事（機械設備）平成29年度繰越明許 保留
- ・市立鶴岡第四中学校暖房設備改修工事（建築）平成29年度繰越明許（入札20業者） 有賀建設(株) 15,250,000円（15,590,000円） 工期～10/26（落札率97.82%）

都市計画課入札結果（ ）内は予定価格

5月17日入札分

- ・パークビルエレベーター分割改修工事（末広町15番12）（随意契約 1業者） 三菱電機ビルテクノサービス(株) 12,950,000円（15,900,000円） 工期～9/28（落札率81.45%）